

# 湘南台小だより

2021. 3. 18

藤沢市立湘南台小学校  
校長 和智 砂奈美

学校教育目標：自ら学びをつくり、たくましく生きる力と  
豊かな心を持った子供を育てる



「あんしん あったか やさしく 元気！！」な学校を目指して

暖かい日が続きました。子ども達は、汗を流して校庭を走り回っています。先日、青空の下、1年生が生活科で作成した風車を楽しそうに回していましたが、一気に春が訪れた感じです。今週に入り、校庭の桜の花も開いてきています。昨年の今頃は、政府の臨時休校要請のニュースに驚き、対応に追われていました。今年初めに目された緊急事態宣言は延長され、懇談会や新入生保護者説明会、クラブ活動が中止になりました。状況はまだ予断を許しませんが、とりあえず毎日、子ども達が登校できていることが幸せなことと考えたいと思います。臨時休校で始まった今年度もあと1週間足らず、6年生は、自分たちで自主的に考えた活動を行って、今年度を締めくくっています。卒業アルバムも配られ、卒業する実感がわいてきているのではないのでしょうか。今日は、1～5年生によるお別れ式が行われました。昨年度に引き続き、5年生は卒業式に参加することはできませんが、お別れ式の練習や、当日の進行など中心になって行い、在校生を立派にまとめてくれました。

6年生は明日19日、卒業式を迎えます。

卒業生の皆さん ご卒業おめでとうございます。

## □PTAについて

後期のPTA総会も緊急事態宣言延長のため、書面開催となりました。今年度、代表の方々はじめ運営の方々は、例年と違うことばかりでご苦労が多かった事と思います。ほとんどの行事がなくなった今年度ですが、PTA広報の作成、会費の集金作業や規約改正、総会の準備等少人数でご対応いただき、大変ご尽力いただきました。また、PTAの皆さんにも日々ご協力いただき、子ども達は安心して毎日登校することができました。ありがとうございました。

## □新年度の学級数について

現在のところ、全学年4クラス、湘南台学級は2～3クラスを予定していますが、転出転入により、学級数が増減する場合があります。急な転出や転入の情報等ありましたら、すぐに学校までお知らせください。ご協力をお願いいたします。

## □新年度教室配置について

北校舎については、3年生が4階、4年生が3階となっておりますでしたが、体力の面でも学年の低い3年生は下の階の方が適当と判断し、新年度より3年生は3階、4年生が4階といたします。昇降口に変更はありません。

### 3～4月の主な予定

3月19日	(金)	卒業式(1～5年は休業日)
25日	(木)	修了式・離任式
4月5日	(月)	始業式・着任式 入学式
6日	(火)	離任式
8日	(木)	給食開始(2～6年、湘南台学級)
12日	(月)	尿検査
16日	(金)	委員会活動
19日	(月)	給食開始(1年)
21日	(水)	授業参観・懇談会(5, 6年)
22日	(木)	授業参観・懇談会(3, 4年)
23日	(金)	授業参観・懇談会(1, 2年、湘南台学級)

※今後、予定を変更する場合には、その都度お知らせいたしますので、ご了承ください。

### □新年度について

- ・新年度に使う教科書もありますので、すぐには処分しないでください。
- ・連絡メールの学年は、4月に更新されます。また、テストメールは5月より行います。新型コロナウイルス感染症対策に関連して、メールでのお知らせが増えています。携帯を変更した時等、再登録を速やかに行っていただきますようお願いいたします。

□2月3月の校内





## □2020年度 学校づくりアンケートについて

先日、3年・5年・湘南台学級の保護者、2・4年の児童、教職員、学校評議員の皆様にご協力頂き、学校づくりアンケートを実施しました。

このアンケートは1年間の教育活動を見直すとともに、次年度へ向け、教育活動をより良くしていくために参考とさせて頂くものです。お忙しい中でのご協力ありがとうございました。

皆様からのアンケートより、以下のような結果を得ましたのでご報告致します。

(A・・・とても思う、B・・・そう思う、C・・・あまり思わない、D・・・思わない)

〈児童のアンケートより〉

- 「学校で楽しく活動することができる」がAとBを合わせて91%、「授業はわかりやすい」が88%と高い割合でした。2ヶ月の臨時休校期間後は、楽しく学校生活を送っているという実感があることが伺われます。また、「地震や火事の時どうすればよいかわかっている」児童も92%と高く、新型コロナウイルスへの対策が日常的に行われ、自然災害も多い中、子ども達は災害に対して意識を高めているようです。
- 一方、「教室や廊下をきちんと歩くなど、学校のきまりやマナーを守っている」は、AとBを合わせて68%「身の回りの整理整頓がしっかりできている」「先生や友達、学校に来られた方に挨拶やきちんとした言葉遣いができている」は、昨年度同様に低い傾向で、70%台でした。子どもたち自身も意識はしているようですが、引き続きの課題です。

〈保護者のアンケートより〉

- 保護者の方も「学校は子どもたちが丁寧な言葉遣いや挨拶ができるよう取り組んでいる」の項目は、73%と一番低い評価でした。保護者と児童の結果が共通している項目です。来年度、あいさつや言葉遣いの乱れについては、校内でも意識付けをしていく必要があるようです。
- 「学校生活を通じた子どもの成長を感じている」は、96%と一番高く、「学校は子どもたちが人の気持ちを考えて、協力して活動できるように取り組んでいる」も90%を超えており、例年とは違う形であっても学校での学習活動や行事等で成長している姿を実感して頂いているようです。また、「学校は子どものことについて相談に応じている」も90%を超える評価でした。今後も家庭と学校と協力して子どもを見守っていきたいと思います。
- 「学校の教育方針が『あんしん あったか やさしく 元気!』であることを知っている」は、81%と昨年度よりは高いものの他の項目よりやや低めでした。また、「学校は、子どもたちがいじめや差別のない学校生活を送れるよう取り組んでいる」割合が83%と他の項目より低めでした。アンケートにいただいたご意見を真摯に受け止め、児童が安全に過ごし、安心して通える学校を目指して、来年度の取り組みに生かしたいと思います。

〈教職員の自己評価〉

- 今年度は、本来行うはずだった活動がかなり制限された。だが、人的な補償があった

おかげで、児童一人一人への支援を細やかに行うことができた。また、学校の在り方を再考する機会にはなったので、今後の活動に生かしていきたい。

- イレギュラーな事態の連続だった今年度は、子ども達への負担も業務の負担も大きかった。
- 校内研究においては、今年度は深めることができずに終わった。来年度は、ICTの活用等課題も多いので、引き続きお互いの授業を見合い、研究を深めようとする姿勢を持ち続けていきたい。
- 児童支援担当教諭が配置され、定着してきた効果を感じている。さらに、校内、校外の連携を強化していきたい。
- 地域との関わりの点では、今年度はほとんどの活動が中止となり、連携を強化するには至らなかった。が、地域の見回り等地域の方々や保護者には協力していただき、児童の安全、安心につながった。今後、学校としてできることを探していきたい。

〈学校評議員の皆様からのご意見・ご感想〉

- 今年度のはじめは、子どもの声が町から消えてびっくりした。子ども達の登下校の様子など見かけるが、明るく元気な姿を見ることができてほっとしている。感染症対策も含め、安心安全な学校づくりに今後も努力してほしい。
- 臨時休校中も、居場所対応や食の配布など、子どものよりどころとして機能していた。
- 実物投影機やPC等が日常的に取り入れられており、わかりやすい授業作りを目指して、ICTを取り入れている様子が窺えた。
- 昨年度、今年度の様子を聞き、一人一人に対応した指導が継続して効果を上げていることがわかった。
- マスクの影響もあると思うが、あいさつやマナーについて、引き続き指導してほしい。
- 地域でも何もできなかったが、次年度は、少しでもできることが増えるとよい。学校と連携して子どものために協力していきたい。

今年度の状況の中で、再考できたこと、取り入れたことを踏まえ、今後も、子ども達を細やかに見取り、支援し、授業改善に努めて、安心・安全な学校づくりを行っていきます。また、学校からの情報発信を積極的に行い、保護者、地域との連携を深めたいと思います。多くの貴重なご意見をありがとうございました。反省すべきところは反省し、進めるべきところは進め、来年度も、「あんしん あったか やさしく 元気」な学校を目指して取り組んでまいります。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## □1年間ありがとうございました

今年度も、保護者の皆様、おはようボランティアの皆様、スクールサポーターさん、スクールガードリーダーさん、老人会の皆様、うちゅう家族まもり隊の皆様、まるた小屋、児童クラブ他たくさんの方々の地域の皆様に見守っていただきました。また、今年度のこのような状況の中、図書ボランティアの方々はじめ、来校いただけない方もいらっしゃいましたが、状況をお察しいただき、温かいお言葉もたくさんいただきました。ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願い申し上げます。

